

1. 検討課題

- ・足立区における今後の青少年期の家庭教育支援の在り方

2. 検討内容

① 足立区の家庭教育の現状

- ・未就学児と保護者を対象にした「子育て仲間づくり事業」
- ・開かれた学校づくり協議会家庭教育部会による各校ごとの講演会等
- *以前は青少年センター（現青少年課）の家庭教育担当で家庭教育学級を担当していたが、小中学校に関しては開かれた学校づくり協議会で実施するという事で移管、就学前の家庭教育に関しても子育て支援課（現子ども政策課）に移管され、青少年課では現在家庭教育支援の事業は取り組まれていない

② 足立区の課題

- ・家庭と地域との関係の希薄化
- ・貧困の連鎖による格差の拡大が課題になる中で、家庭教育にも同様の課題がある

③ 青少年期における家庭教育支援で想定されること

- *平成 27 年度文部科学省委託調査「生涯学習施策に関する調査研究～関係機関と連携した家庭教育支援の取組及び地域における家庭教育支援の実施状況について～」調査報告書

平成 28 年 3 月 参照

- ・将来的に親となる中高生等への支援
- ・学齢期の子どもを持つ家庭への支援
- ・企業との連携による家庭教育支援
- ・NPO との連携による家庭教育支援

各項目について、実現の必要性、可能性、実施方策を検討する

④ アウトリーチ型の家庭教育支援の実現に向けた検討

- *文部科学省「家庭教育支援手法に関する検討委員会」監修「訪問型家庭教育支援の関係者のための手引き」平成 28 年 3 月 参照

- ・訪問の入口、出口、として活動拠点を活用する、の部分参考に検討

⑤ 親子食堂モデル事業による新しいアウトリーチ型家庭教育支援事業の取り組みに向けて

○スケジュール想定

- ・平成 28 年 9 月 モデル事業実施地域のコアメンバーとの検討
- ・平成 28 年 10 月 事業の骨格案をまとめ、予算調整
- ・平成 28 年 11 月 検討会議のメンバーを拡充して具体的な進め方の検討
- ・平成 28 年 12 月 実施場所の選定
- ・平成 29 年 1 月 プレイベント「子育てトーク」をモデル事業実施地域で実施
- ・平成 29 年 2 月 開設に向けた準備作業
- ・平成 29 年 3 月 準備作業と並行して周知作業を行う
- ・平成 29 年 4 月 開設